説　明　書

年　　月　　日

高岡市長　あて

（受注者）

住所

氏名

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第12条第1項の規定により、対象建設工事の分別解体等の計画等に係る事項について説明します。

記

1. 工事名
2. 工事場所
3. 説明内容　　添付資料のとおり
4. 添付資料
   1. 別表（別表１～３のうち該当する者に必要事項を記載したもの）

□別表１（建築物に係る解体工事）

□別表２（建築物に係る新築工事等（新築・増築・修繕・模様替））

□別表３（建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等（土木工事等））

* 1. 工程の概要を示す資料（できるだけ図面、表等を利用する。）

□欄には、該当箇所に「✔」を付すこと。

建築物に係る新築工事等（新築・増築・修繕・模様替）

別表２

分別解体等の計画等

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 使用する特定建設資材の種類 | | | □コンクリート　□コンクリート及び鉄から成る建設資材  □アスファルト・コンクリート　□木材 | | | | |
| 建築物に関する調査の結果 | | 建築物の状況 | 築年数　　　年、棟数　　　棟  その他（　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | | |
| 周辺状況 | 周辺にある施設　□住宅　□商業施設　□学校  □病院　□その他（　　　　　　　　　　　　）  敷地境界との最短距離　約　　　ｍ  その他（　　　　　　　　　　　　） | | | | |
| 建築物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容 | |  | 建築物に関する調査の結果 | | | 工事着手前に実施する措置の内容 | |
| 作業場所 | 作業場所　□十分　□不十分  その他（　　　　　　　） | | |  | |
| 搬出経路 | 障害物　□有（　　　）□無  前面道路の幅員　約　　　ｍ  通学路　□有　□無  その他（　　　　　　） | | |  | |
| 残存物品 | □有（　　　　　　　　　）  □無 | | |  | |
| 特定建設資材への付着物（修繕・模様替工事のみ） | □有（　　　　　　　　　）  □無 | | |  | |
| その他 |  | | |  | |
| 工程ごとの作業内容及び解体方法 | 工程 | | | 作業内容 | | | |
| 1. 造成等 | | | 造成等の工事　□有　□無 | | | |
| 1. 基礎・基礎ぐい | | | 基礎・基礎ぐいの工事　□有　□無 | | | |
| 1. 上部構造部分・外装 | | | 上部構造部分・外装の工事　□有　□無 | | | |
| 1. 屋根 | | | 屋根の工事　□有　□無 | | | |
| 1. 建築設備・内装等 | | | 建築設備・内装等の工事　□有　□無 | | | |
| 1. その他   （　　　　　　　　） | | | その他の工事　□有　□無 | | | |
| 廃棄物発生見込量 | 特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み並びに特定建設資材が使用される建築物の部分及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる建築物の部分 | | | 種類 | 量の見込み | | 使用する部分又は発生が見込まれる部分（注） |
| □コンクリート塊 | トン | | □①　□②　□③　□④  □⑤　□⑥ |
| □アスファルト・コンクリート塊 | トン | | □①　□②　□③　□④  □⑤　□⑥ |
| □建設発生木材 | トン | | □①　□②　□③　□④  □⑤　□⑥ |
| （注）①造成等　②基礎　③上部構造部分・外装　④屋根　⑤建築設備・内装等　⑥その他 | | | | | | |
| 備考 | | | | | | | |

□欄には、該当箇所に「✔」を付すこと。

新築

○解体工事に要する費用等

1. 分別解体等の方法

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 工程ごとの作業内容及び解体方法 | 工　程 | 作業内容 | 分別解体の方法 |
| 1. 造成等 | 造成等の工事  □有　　　□無 | □手作業  □手作業・機械作業の併用 |
| 1. 基礎・基礎ぐい | 基礎・基礎ぐいの工事  □有　　　□無 | □手作業  □手作業・機械作業の併用 |
| 1. 上部構造部分・外装 | 上部構造部分・外装の工事  □有　　　□無 | □手作業  □手作業・機械作業の併用 |
| 1. 屋根 | 屋根の工事  □有　　　□無 | □手作業  □手作業・機械作業の併用 |
| 1. 建築設備・内装等 | 建築設備・内装等の工事  □有　　　□無 | □手作業  □手作業・機械作業の併用 |
| 1. その他   （　　　　　　　　　　） | その他の工事  □有　　　□無 | □手作業  □手作業・機械作業の併用 |

※「分別解体等の方法」の欄については、該当がない場合は記載の必要はない。

２．解体工事に要する費用（直接工事費）　　　　　　　　　　　　　　円（税抜き）

（注）解体工事に伴う分別解体及び積み込みに要する費用を含み、仮設費及び運搬費を除く。

1. 再資源化をする施設の名称及び所在地

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 特定建設資材廃棄物の種類 | 施設の名称 | 所在地 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

４．再資源化等に要する費用（直接工事費）　　　　　　　　　　　　　　円（税抜き）

（注）　特定建設資材廃棄物の運搬費を含む。

|  |
| --- |
| 監督員確認 |
|  |